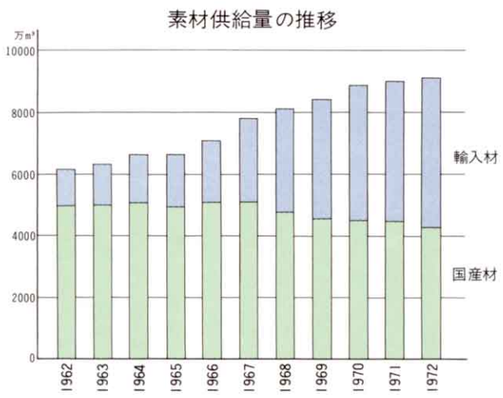
1. 木材の生産
2. 人工林率と人工林面積

## 1. 木材の生産

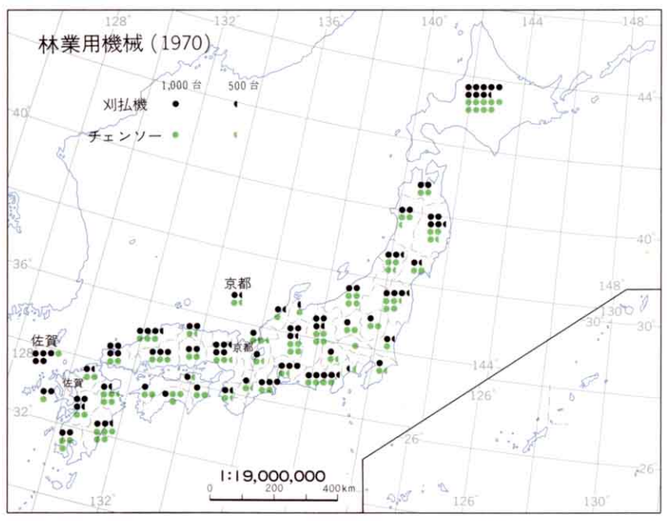
わが国の1969年の木材の生産量は3450万m³（沖縄県を除く）である。これを都道府県別にみると、北海道の774万m³がもっとも多く、岩手県219万m³、宮崎県180万m³、福島県158万m³、秋田県157万m³とつづく。木材生産量のうち針葉樹は64.2%、広葉樹は35.8%で、森林所有形態別にみると国有林材41.4%、公有林材8.7%、私有林材49.8%である。

国産材の生産量は年々減少しているが、木材の需要が増加しているので木材の輸入量は年々増加している。

木材以外の林産物の1969年の生産量は、木炭23.2万t、まき2.4億束、竹材（0.9mなわ締め）721万束、まつたけ50.8t、乾燥しいたけ6,640t、生しいたけ30,900t、なめこ6,460t、たけのこ（耕地のものを除く）22,800tである。



（林業生産統計年報から作成）



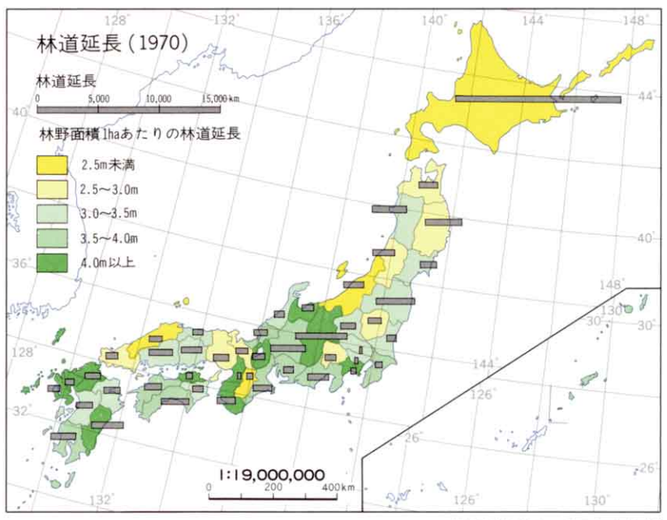
（世界農林業センサスから作成）

〔凡例と作図の要点〕

この図は1969年1年間の木材生産量を表示したが、この値は、調査上の制約により、別に都道府県別に作成している製材工場調査などを主体とする素材生産量より少なめになっている。

〔資料〕

1．農林省，1970年世界農林業センサス
2．農林省，昭和47年林業生産統計年報



（世界農林業センサスから作成）

（世界農林業センサスから作成）

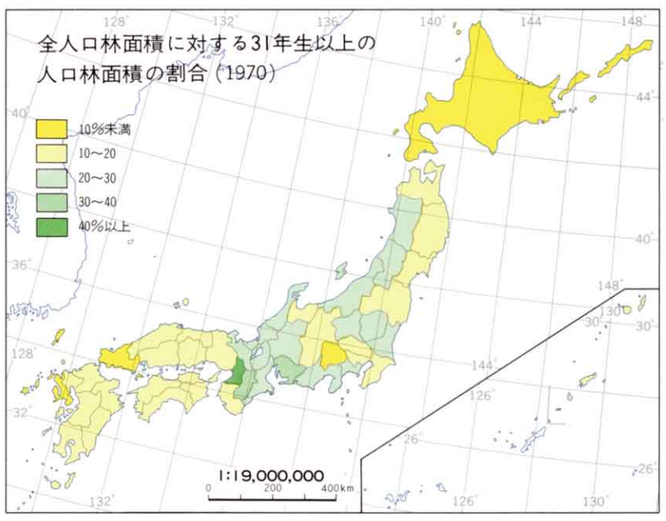
## 2. 人工林率と人工林面積

わが国の1970年の人工林面積は770万ha（沖縄県を除く）である。これを都道府県別にみると、北海道の90万haがもっとも多く、長野県35万ha、岩手県30万ha、高知県29万ha、宮崎県28万haとつづく。森林面積にたいする人工林面積の割合（人工林率）は全国で31.5%で、都道府県別にみると茨城県の64.2%がもっとも高い。

人工林面積のうち国有林26%、公有林12%、私有林62%で、林相別では針葉樹林98%、広葉樹林2%である。樹種別では、すぎ355万ha、ひのき146万ha、あかまつ・くろまつ108万ha、からまつ91万ha、えぞまつ・とどまつ40万haである。また齢級別内訳は、10年生以下の手入れの必要な幼齢林が48%、11～30年生林が35%、31年生以上の利用可能齢林が17%である。

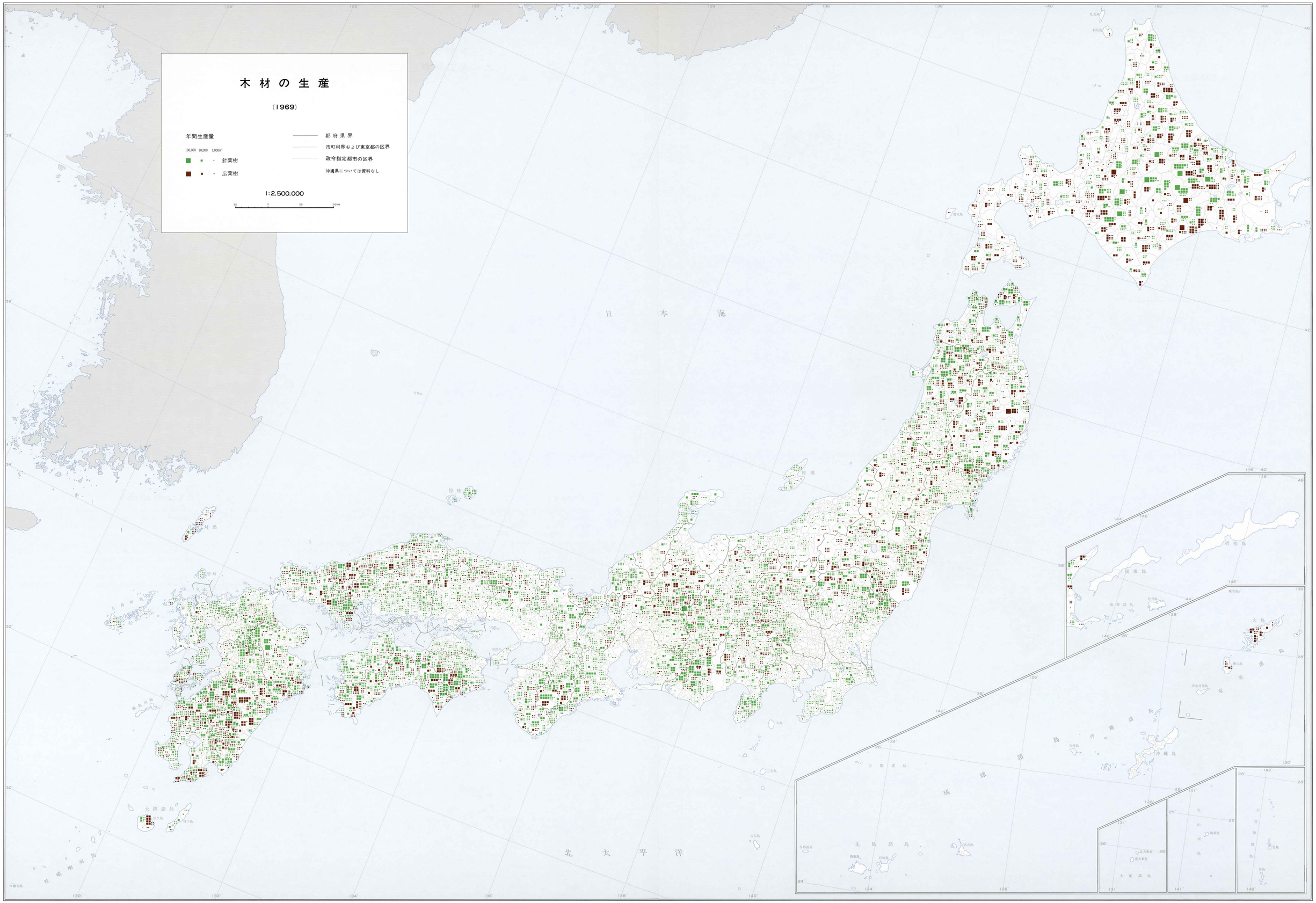
〔資料〕

1．農林省，1970年世界農林業センサス

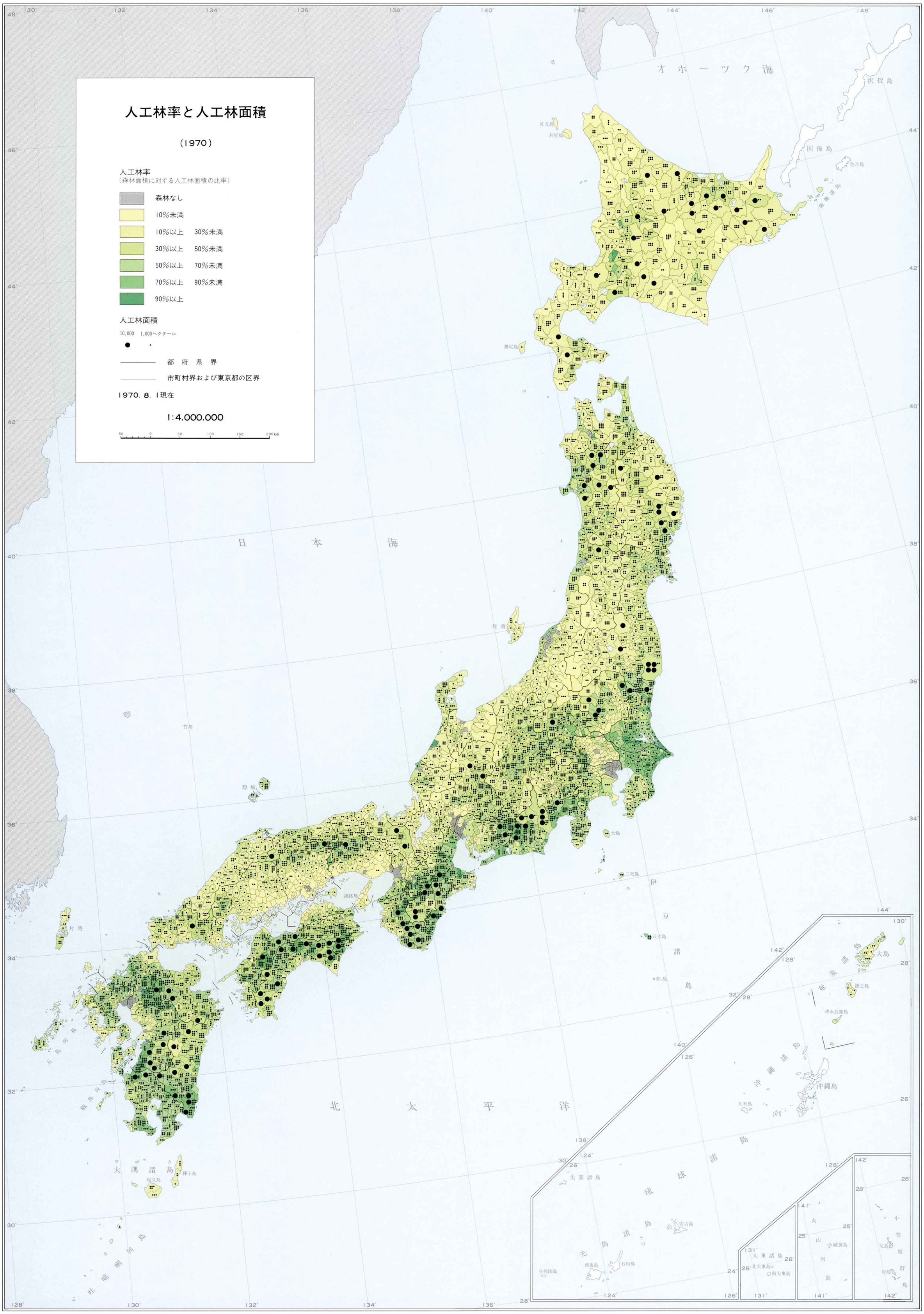


（世界農林業センサスから作成）

39.1


木 材 の 生 産
(1969)
年間生産量
100,000 10,000 1,000m³
針葉樹
広葉樹
都 府 県 界
市町村界および東京都の区界
政令指定都市の区界
沖縄県については資料なし
1:2,500,000
日 本 海
北 太 平 洋
琉 球 諸 島
先 島 諸 島
大 隅 諸 島
釧 路 島
択 捉 島
国 後 島
色 丹 島
歯 舞 諸 島
大 島
奄 美 諸 島
沖 縄 諸 島
沖 縄 島
大 東 諸 島
北 大 東 島
南 大 東 島
小 笠 原 諸 島
父 島
母 島
硫 黄 島
与 那 国 島
西 表 島
石 垣 島
宮 古 島
沖 永 良 部 島
徳 之 島
屋 久 島
種 子 島
対 馬
壱 岐
隠 岐
佐 渡
粟 島 諸 島
天 草 諸 島
五 島 列 島
佐 渡 島
能 登 島
礼 文 島
利 尻 島
奥 尻 島
佐 多 岬
潮 岬
剣 崎
大 隅 諸 島
吐 噶 喇 列 島
小 笠 原 諸 島

39.2


人工林率と人工林面積
(1970)
人工林率
(森林面積に対する人工林面積の比率)
森林なし
10%未満
10%以上 30%未満
30%以上 50%未満
50%以上 70%未満
70%以上 90%未満
90%以上
人工林面積
10,000 1,000ヘクタール
都府県界
市町村界および東京都の区界
1970. 8. 1現在
1:4,000,000
50 0 50 100 150 200km
オホーツク海
日本海
北太平洋
択捉島
国後島
色丹島
歯舞諸島
礼文島
利尻島
奥尻島
佐渡
竹島
隠岐
淡路島
対馬
五島列島
甑島列島
大隅諸島
種子島
屋久島
吐噶喇列島
伊豆諸島
大島
三宅島
八丈島
青島
小笠原諸島
父島
母島
南西諸島
沖縄諸島
沖縄島
久米島
慶良間諸島
大東諸島
北大東島
南大東島
先島諸島
与那国島
西表島
石垣島
宮古島
尖閣諸島
琉球諸島
火山列島
硫黄島